さくらぐみ 第5・6学年 道徳学習指導案

2025年11月22日土曜日2校時

町田市立小山小学校

指導者 T1:喜多村菫

T 2: 関根史朗

1. ねらい 自分自身で考え、節度ある生活を送ろうとする心情を育てる「節度・節制」

2. 教材名「こうすけならだいじょうぶ」 (出典 東京書籍 第3学年)

3.展開

	学習活動(主な発問と予想される児童・生徒の反応)	指導上の留意点 ☆評価
導	○本時のめあてを確認する。	
入	「自分のことは自分でやるとどんないいことがあるの だろうか」	
	○「こうすけならだいじょうぶ」を聞いて、話し合う。	・児童一人一人の実態に合わせて、声掛けや 支援をする。
	・自分のことを自分でできないこうすけは、どんなことを考えていたのだろう。 C:そうじするのめんどうだな。	・資料の範読を聞く際は、電子黒板に挿絵を 表示し、話が把握しやすくする。
及	C:まだ寝ていたいな。	・子供同士で話し合う時間を設け、自分の意
	「犬を飼ってもだいじょうぶ。」と言われるようになるために、こうすけはどんなことを考えたか考える。C:言われなくても自分のことは自分でやろう。	兄に日信が付くるよりにする。
開	・「犬を飼ってもだいじょうぶ。」と言われるようになったこうすけはどんな気持ちになったのでしょう。 C:お母さんやお父さんに犬を飼っていいといわれて うれしい。 C:すっきりする。健康になる。	とがあるのか考えながら、こうすけの気持ち
	「自分のことは自分でやっていますか。これから頑	
	張りたいことやこれからも頑張りたいことを書きましょう。」	子黒板に映すことができるため、フォームで の振り返りを実施する。 ・机間指導をして、困っている児童と一緒に
末	○教師の説話を聞く。	意見を考える。 ☆授業を通してこれから頑張りたいことを
		記入することができる。

※本時は学年の児童の実態に基づき設定されました。

授業内容やねらいとされることについて、ぜひご家庭でも話をする機会を設けていただければと思います。よろしくお願いします。